

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
79	県立相馬東高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募集 定員率	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
総合学科	20% 程度	<p>総合学科としての本校の特徴を理解し、自主的に科目選択を行い、進路実現に意欲的に取り組む生徒で、特に次のような生徒を求める。</p> <p>1型(学業): 学習活動に意欲的に取り組み、上級学校進学のための意識が明確である者。</p> <p>2型(運動): 学習及びスポーツ活動に意欲的に取り組み、運動部を3年間継続する者。</p> <p>3型(芸術): 学習及び芸術活動に意欲的に取り組み、文化部を3年間継続する者。</p>	<p>本校への志望理由、中学校での活動の実績、高校で学びたいこと、将来の進路希望等について志願者本人が記入する。</p>	<p>「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。</p>	<p>個人面接を実施する。</p> <p>面接には、中学校における学習活動の成果を問う内容(国語、社会、数学、理科、英語)を含む。</p> <p>面接については段階評価し、学習活動の成果を問う内容については点数化する。</p>	<p>①1型は小論文を実施する。字数は600字以内とする。</p> <p>②2型(運動:本校にある運動部に限る)、3型(芸術:吹奏楽部・合唱部・美術部・書道部)は実技試験を実施する。</p> <p>小論文・実技試験については点数化する。</p>	

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
79	県立相馬東高等学校	全日制

Ⅱ期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
総合学科	(160名)	5教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。	集団面接を実施する。 面接については段階評価する。	同等とする。	20歳以上の志願者については、調査書の提出を免除する。

Ⅲ期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小 論 文	
総合学科	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、英語）を含む。 面接については段階評価し、学習活動の成果を問う内容については点数化する。	600字以内の小論文を実施する。 小論文については、点数化する。	20歳以上の志願者については調査書の提出を免除する。

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
79	県立相馬東高等学校	全日制

連携型選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	選 抜 資 料			備 考
		調 査 書	面 接	そ の 他	
総合学科	30% 程度	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については段階評価する。	本校の教育に対する意欲・能力・適性を備えているかどうかを判断するため、適性検査を実施する。 適性検査については点数化する。	

外国人生徒等に係る特別枠選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	そ の 他	
総合学科	若干名	調査書については、点数化しない。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 作文については点数化する。	日本語による個人面接を実施する。 面接については段階評価する。	基礎学力検査（国語、数学、英語）を実施する。 基礎学力検査については点数化する。	